

ATSUMARU講座 コミュニティビジネスコース

2025年度

事業の企画集



- 01 阿部 有美子
- 02 岡田 洋司子
- 03 小林 美保
- 04 清水 奈穂美
- 05 城本 理絵
- 06 杉山 典子
- 07 中村 力
- 08 成田 弘子
- 09 花輪 宏美
- 10 平井 孝佳
- 11 福井 里佳

須磨の地域課題 自分らしく解決

やりたいことがある方も、
これから探したいという方も、
「デザインの考え方」を学ぶことで
自分らしいやり方やアイデアで
地域課題の解決に取り組もう！
学生さんからママやパパ、シニアの方まで
みんなで学んでつながろう！



自分発見×デザイン
×コミュニティビジネス

須磨の地域課題 自分らしく解決

ATSUMARU 講座
「コミュニティビジネスコース」

やりたいことがある方も、
これから探したいという方も、
「デザインの考え方」を学ぶことで
自分らしいやり方やアイデアで
地域課題の解決に取り組もう！
学生さんからママやパパ、シニアの方まで
みんなで学んでつながろう！


開催期間	2025年 9月～12月	開催場所	須磨区役所
------	-----------------	------	-------

全9回講座 オンラインでの受講もできます。
すべての日程に参加できなくても受講可能です。

申込期間 2025年7月10日(木)～8月31日(日) 申込は
こちら 

ATSUMARU  講座の詳細は裏面へ

自分発見×デザイン×コミュニティビジネス



地域活動デビューコース

様々なテーマで活動する地域活動団体の活動に参加したり、活動についての講演を聴いたりする体験型で、地域活動に触れ、知るための初心者向けコース。

2025年度 受付終了

コミュニティビジネスコース

自身の経験やアイデアを具現化する方法を学びながら、これから取り組む地域活動の目的や方向性を定めるワークショップ等で、地域の課題解決をビジネスとして継続的に取り組む手法についても学ぶことのできる高度コース。

2025年度 募集中

コミュニティビジネスコース

開催日程	2025年9月～12月 全9回講座	料 金	3,000円(資料・テキスト代 実費)
会 場	須磨区役所	定 員	20名
対 象	18歳以上 ※高校生不可	主 催	須磨区地域協働課

●講座は毎週2時間 講義+グループワーク形式で開催、オンライン受講が可能です。●質問や相談などフォローアップを随時行います。
●急病や自然災害などで参加困難な場合には完全オンライン化します。●開講日の2時間前の時点で、大雨・暴風・大雪が発表されている場合は中止。
●心身両方の都合は参加できません。※受講料金は、お預かりの講座テーマで異なります。

開催日程 「デザインの考え方」で地域課題の解決に取り組もう！


事業や取り組みとして組み立て、最後に企画書として完成させます。



9/10 水 19:00～21:00	「自己紹介と目的の確認」 お申し込みいただいた方、講師の挨拶や地域を説明、相互の自己紹介と、それぞれがやりたいこと共有をします。	11/12 水 19:00～21:00	「アイデアをかたちにしよう」 アイデアから、コンセプト、イベントなどビジネスを具現化して考えることで見方・感じ方や学びます。
9/17 水 19:00～21:00	「新たな発見をしよう」 暮らしや地域について考え方や観 え方を見え、発見の方法を学びます。	11/26 水 19:00～21:00	「意見を聞き完成度を高めよう」 事業の計画や進捗を、各参加者の意見を聞きながら学ばせていただきます。
10/1 水 19:00～21:00	「NPO活動でやるべき10の事」 講座によるNPO活動・起業についての 講座・情報提供を行います。 講師: 高橋 真/NPO法人SDP代表理事	12/0 水 19:00～21:00	「プレゼンテーション予行演習」 講座の中でプレゼンテーションを行い、プレゼン資料の作成や発表の時間配分、話し方・伝え方のアドバイスをします。
10/15 水 19:00～21:00	「発想力を身につけよう」 講座や地域活動から、課題解決に役立つ アイデアを生み出す、発想とアイデアのつ くりかたを学びます。	12/7 水 本 日	「公開プレゼンテーション」 一歩の先や前を歩いたプレゼンテーションを 行い、事業に貢献もっていただける方への アプローチャを行います。
10/29 水 19:00～21:00	「アイデアをこぼしや聞きましょう」 アイデアを企画書にまとめながら、同じく かりやすい順番にします。発表を見えをわか ちます。		

講師 島健太郎
ATSUMARU 代表

働き方や地域課題をデザインでサポート
する活動をしています。ATSUMARUを通じて、
新しいおもしろい地域や実業の課題解決を
いっしょに考えていきます。
<http://atsumaru-fukuoka.com/>

どんなことをするの？
という方のために講座の
参加が「発見」できます！

 7/20より
視聴可能

ATSUMARU  お問い合わせ 神戸市お問合わせセンター(年中無休 8時～21時)
TEL:078-083-3330 または TEL:078-333-3330
または右記2次元コードのメールフォームから 

「デザインの考え方」で 地域課題の解決に取り組もう！

9/10
水

「自己紹介と目的の確認」

オリエンテーションを行い、講座の趣旨や特徴を説明。受講生の自己紹介と、それぞれがやりたいことの共有をします。



9/17
水

「新たな発見をしよう」

普段とはちがう視点にたつことで考え方や捉え方を変え、発見の方法を学びます。



10/1
水

「NPO活動でやるべき10の事」

ゲスト講師によるNPO活動・起業についての講義・情報提供を行います。
講師：金森 康/NPO法人SDF代表理事



10/15
水

「発想力を身につけよう」

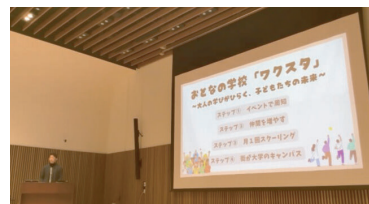
経験や特技などを活かして地域貢献に結びつけるアイデアを出します。発想とアイデアのつくりかたを学びます。



10/29
水

「アイデアをことばや図にしよう」

アイデアを企画書にくみだてながら、同時にわかりやすい図解にします。思考を見えるかたちにします。



11/12
水

「アイデアをかたちにしよう」

名刺・チラシ、ネーミング、イベント案など企画を具体化して考えることで見せ方・伝わりやすさを学びます。



11/26
水

「意見を聞き完成度を高めよう」

事業の企画を完成させ、客観的な意見を聞きながら手直しをします。



12/10
水

「プレゼンテーション予行演習」

講座の中でプレゼンテーションを行い、プレゼン資料の作成や発表の時間配分、話し方・伝え方の練習を重ねます。

12/17
水

「公開プレゼンテーション」

一般の方々の前で公開プレゼンテーションを行い、事業に興味をもってもらえる方へのアプローチを行います。

01 ATSUMARU BUSINESS COURSE

阿部 有美子



「デザインの考え方で地域課題の解決に取り組む」というテーマのもと、普段とは異なる視点で物事を考える貴重な経験ができました。

特に、最終的に公開プレゼンテーションを行うという点では、自分にできるのか不安もありましたが、その分大きな学びにつながりました。アイデアの発想方法や、相手に伝わりやすい図解の工夫など、デザインの力を通して課題を伝えるという考え方は、これまでの自分にはなかった新しい視点でした。最後のプレゼンテーションも無事に終わることができて、ある意味自信がつかえました。いい経験をさせていただきましてありがとうございます。

今回参加したコミュニティビジネスコースで得た学びを、今後は自分なりに活かしていきたいと考えています。

神戸の少子化を婚活パーティーで解決しよう！
「お料理教室で婚活！」



● なぜお料理教室が有効？



- ・自然な会話が生まれる
- ・共同作業で距離が縮まる
- ・素の性格が見える
- ・一緒に食べると親密度up
- ・将来像をイメージしやすい



● お料理婚活の効果



- ・マッチング率の上昇
- ・交際継続率の向上
- ・結婚につながりやすい
- ・結婚後の満足率も高い



➡ 短期・長期ともに効果が高い婚活モデル！

① SNSなどで情報発信して集める

- * インスタやXなどで情報発信
- * 結婚相談所などに問い合わせ
- * 友人や知人からの紹介



参加者は事前に私が面談する



② お料理教室で婚活パーティー

- * 共同作業をすることで親近感が増す
- * 会話に困らない
- * 随時役割を変えていく

簡単で美味しいメニュー

- ①はさみで切るだけ
- ②手でちぎるだけ
- ③混ぜるだけ



03 ATSUMARU BUSINESS COURSE

小林 美保



講座を通して、自分の考え方や日々の向き合い方について、改めて立ち止まって考える時間になりました。

お話の中で印象に残っていることも多く、すぐに大きく何かが変わるというよりも、小さな気づきがじんわりと心に残っている感覚があります。

日常のふとした場面で思い出すこともあり、その度に少し見方が変わるような感覚もあります。無理に形にしようとするのではなく、自分のペースで大切にしながら、少しずつ取り入れていけたらと思っています。

このような学びの機会をいただき、ありがとうございました。

日々の忙しさや感情の積み重ねで心がちょっと苦しくなっている方を色や言葉、音に触れながら、感じたままを形にして心をやさしく整える時間を届ける場を作ることで解決「こころの色をそっと形にする時間」

Gentle Space for Your Heart
**こころの色を
そっと形にする時間**

音・色・かたち・ことばで
心がやわらかくほどけていく優しいワーク

小林 美保

企画の背景

私自身、言葉にできない想いや疲れを抱えたとき、好きな歌詞や色に触れることで心がそっとゆるんでいく瞬間がありました。

「無理せず自分に戻れる小さな手がかり」があるだけで、日常の重さが少し軽くなることに気づき、それがこの企画の始まりです。

企画の目的

日々の忙しさや感情の積み重ねで心がちょっと苦しくなっている方へ。

色や言葉、音にそっと触れながら、今の自分の気持ちをやさしく整える時間を届けたい。無理せず「感じたまま」を形にすることで、ふっと心がほぐれる場をつくるのが目的です。

ワークの流れ

- 音で感じる 好きな曲を聴いて、心が動く瞬間を受け取る。
- 色を選ぶ 音や気持ちにじっくりくる色を、直感で選ぶ。
- 形にする 色をにじませたり、重ねたり、ちぎって貼ることで「今」を表現できる。
- 言葉を添える 心に響いた歌詞や、自分に合う一言をそっと置く。
- シェアする ひと言だけでOK。言葉にすると深まり、分かち合うと優しさが広がる。

このワークで得られる効果

- ・ 気持ちのモヤモヤが、少し整理される
- ・ 呼吸が深くなるような、静かな落ち着きが戻る
- ・ 「私こんな風に感じていたんだ」と気づける
- ・ 無理せず、自分に帰る時間がつくれる

開催までの5ステップ Step!

- 01 企画をまとめる 「誰に・どんな想いで届けるか」を明確に
- 02 資料をつくる 企画の魅力を「見える化」する。
- 03 インスタで発信 内容を伝え、関心と安心を高める。
- 04 募集・準備 必要な準備を整え、心地よく参加できる場をつくる。
- 05 開催 ワークを提供し、振り返りやフォローでつながる。

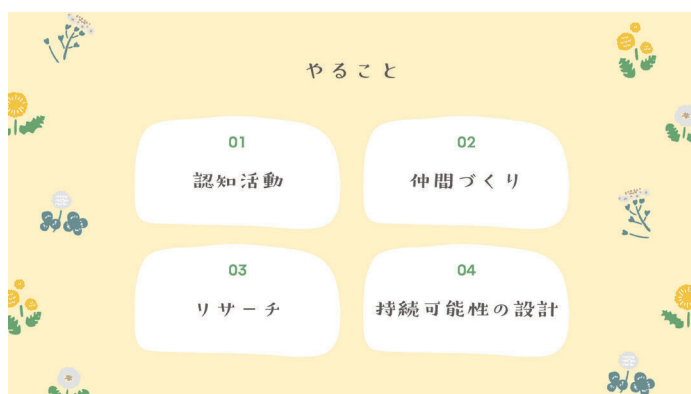
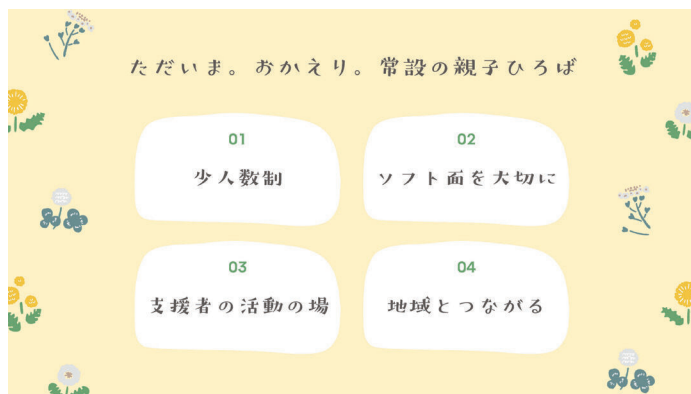
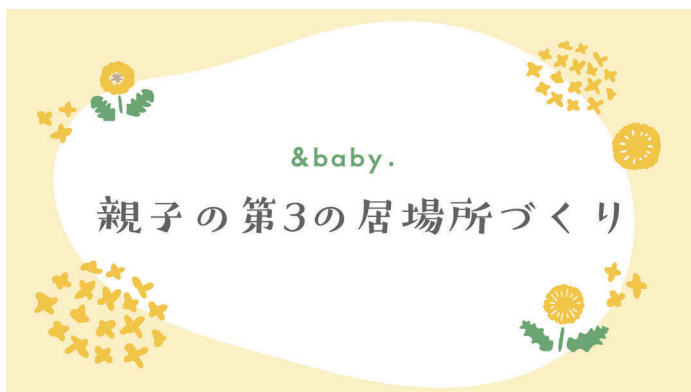
04 ATSUMARU BUSINESS COURSE

清水 奈穂美



講座に参加し、全9回を通して多くの学びと出会いを得ることができました。県外から神戸へ引っ越してきたタイミングで、活動を再スタートしようと考えていた中、この講座に出会い、「今だ」と感じて参加を決めました。夜間講座や最終回のプレゼン発表には不安もありましたが、同じように想いを持って挑戦する方々と過ごす時間は大きな刺激となり、自分自身と向き合うきっかけにもなりました。また、この講座を通して地域でのつながりが広がり、実際の活動へとつながっていったことも大きな財産です。講座の中でいただいた「正解は一度で出さなくていい」「やりながら整えていけばいい」という言葉は、前向きに進む勇気をくれました。この経験は、これからの活動の土台となる大切な時間になりました。本当にありがとうございました。

切れ目のない親子支援をしたい 「親子の第3の居場所づくり」



06 ATSUMARU BUSINESS COURSE

杉山 典子



自分のレアな才能を掛け合わせてみたり
 ご飯食べることを忘れるくらい好きな事って何？
 普段見ない視点から自分のことを掘り下げて考える時間が楽しかったです。
 ビジネスを楽しい視点で学べたことが良かった。
 オンラインではない、リアル対面講座ならではの 地域での横の繋がりが出来て良かったです。
 講座が始まった当初のやりたいことと実際にプレゼンとして形になったことは別のものでした
 が地域のために自分が出来る事の形が見えて参加して良かったと思いました。
 これからも同期の方や卒業生の方と繋がって 地域創生に関わっていきたいと思います。
 ありがとうございました。

子育てママ・女性の不安や悩みを話す、聞いてもらうことで安心する居場所づくり 「話すとふわんと軽くなる居場所づくり」

事業の企画書 【タイトル】 わかりやすいタイトルやキャッチフレーズを考えよう。
 話すとふわんと軽くなる居場所作り

名前 杉山 典子

【テーマ】 地域社会の問題・課題をどのように解決するかを具体的にまとめます。
 地域住民のママ・女性の悩みを

【効果】 企画が実現すると地域や人々の暮らしがどのようにかわるでしょう。
 気軽に参加できる、ママやパパが明るく、親子関係が良くなること、ママやパパが笑顔になること、ママやパパが笑顔になること、ママやパパが笑顔になること

【計画】 課題解決の流れを大きく5段階のステップにわけましょう。

START

- ① 不安や悩みを共有する居場所の作成
- ② 一音もかきこく仲間を募集
- ③ 開催日・場所を決める
- ④ SNS等で告知

CLEAR

⑤ 開催場所を定めてママやパパが集まり、不安や悩みを話し居場所の完成

【附録】 企画の仕組みや特徴のつながりを図解に表しましょう。

私がしてもらったことでお返ししたい
 ATSUMARU活動を通して見えたこと
 杉山 典子

私が見つけた実現したいこと

話すとふわんと軽くなる居場所作り

子育てしていると、こんなお悩みありませんか？
 こんなにイライラするの、私だけかな
 他のお母さんはどんな子育てしてるのかな？
 私これで大丈夫？
 もっといい母親にならないと
 今のままじゃダメだ！って自分を責めてしまう
 そんな頑張り屋ママさんのお話を聞く居場所を作りたい

テーマ

地域住民のママのお悩み・モヤモヤ・不安・不満・孤立をお茶を飲みながらゆっくり話し合うことで安心を取り戻す

産後や子育て中は特に自分では感情をコントロールできないことが多い（私の経験上）
 理由なく不安になったりイライラして子供や夫に当たり散らして自分を責めてしまう
 それは自分だけじゃないよ
 自分が悪いんじゃないよって気付けるだけで安心できる

効果

子育てでママや女性が安心して出来る事で家庭も安心できる居場所に

- あそこに行けば話を聞いてもらえる
- 自分を肯定してもらえる
- 元気が出る
- 気持ちが楽になる
- 悩んでいるのは私だけじゃないことに気付ける

人と人が顔を合わせる居場所が出来て
 子育てママの孤立や孤独、不安を解消できる

女性がご機嫌でいられることで家庭も安定して日々が穏やかになる

最後に

ママが心穏やかに過ごせることは家族にとっても大切なことであり
 後々子供が子育てをする時にも影響があります

ママ自身が「今の私のままでいい」「もう十分頑張ってる」
 って自分のことを認めてあげられる時間と場所を作りたい
 それが子供・家族・地域の幸せにつながると信じています

07 ATSUMARU BUSINESS COURSE

中村 力



デビューコースからコミュニティビジネスコースに連続して参加をし、地域の中で、自分の好きや得意を活かして活動をしている方が身近にたくさんいたことが一番の驚きでした。

ボランティアや副業だけではなく、本業にしたいと考えている方もいたので、良い刺激をもらえました。

各回の講座では、自分の強みは何かとか、1つの興味ではなく2つを掛け合わせて自分の活動を考えてみるとか、自分と何度も向き合う「問い」や「ワーク」を講師の先生がたくさん用意してくださって、自分を深められたと思います。

最後に発表会があることで、自分の考えをまとめる必然性もあって、アウトプットもできたことで、成長できた実感があります。

実際に発表した内容を、イベント開催という具体的な形で実現もできたので自信になりました。参加して良かったです。

不登校や教職員の精神疾患などの学校を取り巻く諸課題を学び合いや対話の場づくり「おとなの学校『ワクスタ』 大人の学びがひろく、子どもたちの未来」

【タイトル】わかりやすいタイトルやキャッチフレーズを考えよう。
おとなの学校 ～大人の学びがひろく、子どもたちの未来～

【名前】 中村 力

【テーマ】 地域社会の問題・課題をどのように解決するかを構想的にまとめる。

【何を】 不登校や教職員の精神疾患などの学校を取り巻く諸課題 を

【どのように】 学び合いや対話の場づくり で解決する

【計画】 課題解決の流れを大きく5段階のステップにわけましょう。

START

- ① 同じ思いをもつ仲間とつながる。
- ② その仲間と対話イベントを開催する。
- ③ 仲間の輪を広げる。様々な団体とつながる。
- ④ 定期的にイベントを開催する。

CLEAR

- ⑤ 市長や教育長、議員、教職員、保護者、地域、そして子どもたちも参加する対話イベントの開催

【背景】 企画の理由や、きっかけについておしえてください。
私は約20年小学校教員として働く中で、子どもたちの不登校や教職員の精神疾患が増え、学校が疲弊しなくなっていった。保護者会やPTAにも参加した。その学校を取り巻く諸課題は、教職員や保護者、地域といった大人達が、当事者意識をもって学び、つながり対話することで、改善していくのではないかと感じました。また、2016年10月までフリースクールが広がる中、ワクスタにもつながり、おとなの学校や地域を学ぶ重要性は改めて認識しました。自分や自分たちなどの地域コミュニティは果たしているのが現状です。それであれば、新しい形で、ゆるやかに大人が学び合う学校を取り巻く諸課題を学ぶ場を創出しようと考えました。

【効果】 企画が実現すると地域や人々の暮らしがどのようにかわるでしょう。
「おとなの学校」に大人が気軽に集い、学び合い、対話を重ねる機会が増え、街の中に学ぶ大人が増えると、より多くの大人が当事者意識をもち、「社会は自分たちで変えられる」子どもたちが社会全体で育てられるなどといった、子どもたちの未来を主体的に創造する力が、街に広がっていくと考えています。

【効果】 企画の仕組みや物事のつながりを図解しましょう。

『3つのかけ算』 by 中村 ちから

小学校教員 × "研修"オタク "志"アンテナ × あったがい学校や地域

= 大人が学び合い、学校や地域の希望ある未来をつくりたい

おとなの学校「ワクスタ」

～大人の学びがひろく、子どもたちの未来～

ワクワク学ぶおとなが増えれば...

大人が変わる → まちが変わる → 教育が変わる → 子どもが変わる

おとなの学校「ワクスタ」 ～大人の学びがひろく、子どもたちの未来～

ステップ② 仲間を増やす

「プレイヤー増殖計画」

- ① 「知っちゃった」スイッチが入る
- ② 「もっと知りたい」ゾーンに入る
- ③ 「誰かに伝えたい」ムードになる
- ④ 「自分にできることをやろう」エリアに突入

「気づけば気づくほど、また学びたくなる」
by アインシュタイン

おとなの学校「ワクスタ」 ～大人の学びがひろく、子どもたちの未来～

ステップ③ 月1スクーリング

「子ども未来学部・街の未来学部」

Lesson 1 夢みる校長のつくりたい学校
Lesson 2 自分で学校つくっちゃったママ
Lesson 3 居酒屋でこども食堂したい大将
Lesson 4 令和版の寺子屋を開きたい住職

熱い人との出逢いを”街”へつなぐ

08 ATSUMARU BUSINESS COURSE

成田 弘子



今回のコミュニティビジネスコースでは、デザインの視点から物事を考えるプロセスがとても新鮮で興味深く、各講座がその視点で構成されていた点が印象的で毎回楽しい内容でした。自分の課題テーマを色で表現し、それが後にロゴとなり、最終的に自分の企画を事業計画書として形にできたことは、大きな達成感につながりました。

講座では、さまざまな視点・角度から考え、参加者同士で意見を出し合う大切さを実感し、地域課題への理解を深めるとともに、自分自身の考えもより深めることができました。また、情報整理の方法やNPO活動についても学ぶことができ、有意義な時間となりました。

課題解決を実行するにあたり、「失敗しても完璧でなくてもまずやってみること」「楽しむことを大切にすること」「続けることの大切さ」という言葉が特に心に残っています。今後はこの学びを活かし、地域課題の解決に取り組んでいきたいと思えます。

コミュニティや居場所の機能をアート高めて、つながりを生み出す交流型アートで解決「SUMA 虹色の海プロジェクト」

【タイトル】 わかりやすいタイトルやキャッチフレーズを考えよう。
SUMA虹色の海プロジェクト/アートでつながる、地域コミュニティの再生へ

【名前】 成田 弘子

【テーマ】 地域社会の問題・課題をどのように解決するかを端的にまとめます。
 何を **コミュニティや居場所の機能を** を
 このように **アートで高めて、つながりを生み出す「交流型アート」** で解決する。

【計画】 課題解決の流れを大きく5段階のステップにわけましょう。

START

- ① イベント企画、ロゴを作成する
- ② ワークショップの制作ステップを考える。試作を行う。
- ③ ワークショップを安全かつ円滑に実施し、成功へ導くための仲間を集める。
- ④ SNSを活用し、ワークショップの趣旨を発信しながら集客を行います。

CLEAR

- ⑤ イベント開催(安全な運営体制のもと、参加者が協力しながら作品を完成させる)

【背景】 企画の理由や、きっかけについておしえてください。
 少子化による地域力の低下
 つながりやコミュニティの希薄化
 世代間交流不足の解決

【効果】 企画が実現すると地域や人々の暮らしがどのようにかわるでしょう。
 ①地域活性化
 ②福祉×教育の相乗効果
 ③企業のCSRとしても貢献
 ④世代間コミュニティの再生、地域課題解決

【説明】 企画の仕組みや物事をつなぐを簡単に表しましょう。

企画の仕組み | 3本柱

① 企画作成 コンセプト(目的・目的)の明確化 ・社会性テーマ、目的の明確化 ・地域課題の分析 ・事業計画、活動のスケジュール ・協力メンバーの確保	② 企画の実施 実践型ワークショップ ・SNS・地域での発信、参加者の集客 ・安心できる環境づくり ・対顔しながら制作 ・役割を持って協力 ・目標を達成・つなぐ ・参加者の声	③ 成果の発信・次期展開 地域コミュニティの再生を促す ・作品が完成 ・展示・共有 ・課題・思いの共有 ・次の機会へ ・参加へを促す
-------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------

虹色の海プロジェクト

SUMA

虹色の海プロジェクト

アートでつながる、地域コミュニティの再生へ

虹色の海プロジェクト

① 解決策 (プロジェクト概要)

「共に創る」×「交流型アート」
交流型アートワークショップを開催

子供～高齢者まで、世代も立場も違う
 人達が一緒に参加し、自然と「つながり」
 が生まれるアートイベント。

虹色の海プロジェクト

HOW① 交流型アートWSの価値

- ◆“共につくる” プロセスが助け合いを生む
- ◆子どもから高齢者まで同じ作品を共有できる
- ◆初対面でもコミュニケーションが生まれやすいたくさんのコミュニケーションが生まれやすい

虹色の海プロジェクト

HOW② 制作の4ステップ

虹色の海プロジェクト

ワークショップ
 開催場所決定と日程のご案内

- ・「スイミーと一緒に、虹色の海へ冒険しよう！」
- ・ひとりの色が、まちのチカラになる。

-SUMA 虹色の海プロジェクト-

2026年 アートワークショップ
02月11日 (日・地域開放日)
 11:00-17:00 (お昼休憩)
 須賀区文化センター
 3階 第3会議室
 神戸市須賀区中島町1丁目2-3

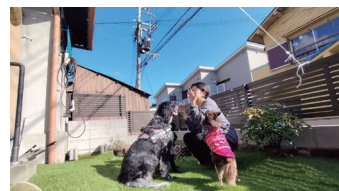
1,000円 (1人参加費)

スイミーと一緒に、虹色の海へ冒険しよう！
 ひとりの色が、まちのチカラになる。
 SUMA 虹色の海プロジェクト

虹色の海プロジェクト

09 ATSUMARU BUSINESS COURSE

花輪 宏美



はじめは「プロの発想方法が学べるなんて楽しそう」と軽い気持ちでATSUMARU講座に参加しました。

参加メンバーの熱意と個性に触れ、とても刺激になりました。

回を重ねる事に自分のしたいことが明確になっていき、プレゼン資料としてまとめることができました。

特に、自分の得意分野を地域活動に活かす方法が見つかったことは、講座に参加した成果だと思えます。

今後はプランを実現できるよう、行動していきます。

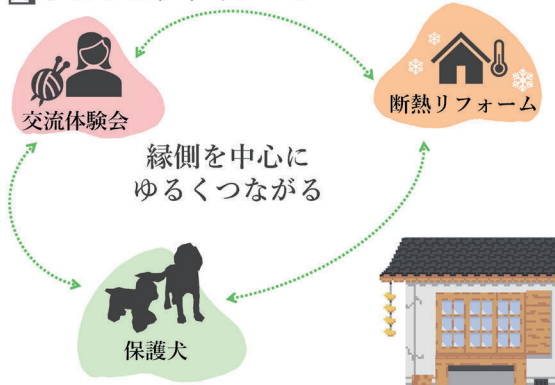
地域の孤立化や住宅問題を縁側から解決 「みんなの縁側 SUMA」

みんなの縁側 SUMA

花輪 宏美



☑ プロジェクトイメージ



☑ 第2フェーズ：縁側開放

ワークショップ
縁側レンタル



縁側sumaびらき、ひだまりサロン

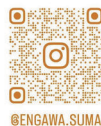
- 放置された空き家
- 潰されていく古い家
- 手入れされない住まい

地域の 孤立化や住宅問題を 縁側から解決したい！

☑ 計画プラン

- 縁側リノベ、ぶらり見学&ちよい参加
- ぬくもり実感！えんがわ断熱カフェ
- 犬と人の「ほっこり」縁側会議
- 縁側sumaびらき、ひだまりサロン

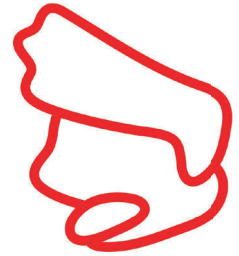
縁側でほっこり、
須磨にゆるく心地よい繋がりを



@ENGAWA.SUMA

10 ATSUMARU BUSINESS COURSE

平井 孝佳



講座の中で、パッケージデザインの事例を通して、思いを伝えるためにはデザインがいかに重要であるかを教えていただきました。ただ見た目を整えるだけではなく、背景にあるストーリーや届けたい相手を意識することの大切さを学ぶことができました。

また、自分はどんなカードを持っているのかを見つめ直し、それらを掛け合わせることでどんな可能性が広がるのかを考える時間は、前向きな気づきにつながりました。さらに、自分以外の方が地域でどんなことを実現したいと思っているのか、活動を続ける中でどのような悩みや葛藤を抱えているのかを共有できたことも大きかったです。

そして何より、多くの人の前で自分の事業についてプレゼンテーションする機会をいただけたことが印象に残っています。自分の思いや考えを言葉にして伝えることで、より輪郭がはっきりし、今後こうした場に積極的に立っていきたいと感じました。貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。

子供が安心して試せることを大切に安全に失敗できる環境づくり 「図工のできる喫茶店」

図工のできる喫茶店

図画工作バー (heso.)

お酒を飲みながら工作できるイベント



<ワークショップの中で大切にしていること>

子供が安心して試せることを大切に
安全に失敗できる環境づくり

- ・大人の関わり方
- ・手立て (材料や道具)

子供の育つ力

- ・自分で決める力
- ・失敗してもなんとかなるという感覚

図工cafe

図工のできる喫茶店を形に



- ・ドリンクの販売もすることで、参加費を安く
- ・お菓子を売りたい人に安価な場所代で出店してもらい、経費を抑える

<図工cafeを2回やってみて>

楽しいけど個人のイベントとして
継続していくのは大変

課題

- ・メンバー集め
- ・宣伝、集客
- ・テーマ

<これから>

- ・喫茶店？アトリエ？駄菓子屋？お客さんとの距離感
- ・仲間探し
- ・荷物運ぶの大変問題
- ・お金問題(儲かる仕組み作り)
- ・使える道具を増やす
- ・造形遊びの充実
- ・大人向けワークショップの充実
- ・一定期間固定の場所で活動してみたい

11

ATSUMARU BUSINESS COURSE

福井 里佳



素敵な熱い仲間たちと共に、

須磨区の地域問題を自分の得意なことや好きなことで、解決していこう！と講師の畠先生のデザインから考えるビジネス視点が面白く時間があっという間でした。

2時間の座学やグループディスカッションも学生時に戻ったようで楽しい時間を過ごさせて頂きました。

これまでイベントを試行錯誤しながら事業計画書を落とし込んできましたが、ひとりでは見えない視点で意見を頂けたり、想いを語り合えたり、講座をきっかけに出会いの幅も広がり、同じように地域活動されている仲間たちと繋がれたことは、本当に参加して良かったです。

凝縮された4ヶ月間でした。ありがとうございました。

境界線のあるそれぞれの世代、孤立している高齢者を訪れる人と人をつなげることで インクルーシブ社会から解決する 「すきをカタチにできる場所」&「とんがり小屋 Chemily」

事業の企画書

【タイトル】わかりやすいタイトルやキャッチフレーズを考えよう。
すきをカタチにできる場所
とんがり小屋 Chemily

【名称】福井 里佳

【テーマ】地域社会の問題・課題をどのように解決するかを端的にまとめます。
環境課題の解決と地域活性化

【目的】課題解決の道を大きく広げるステップにむけて、
① SNSでの認知度向上
② SNSで地域へ発信
③ 地域内での地域イベント開催
④ 認知度の向上
⑤ 地域内での認知度向上

【背景】企画の理由や、きっかけについてお話しください。
とんがり小屋は、須磨区内の地域活性化の取り組みの一環として、高齢者の孤立化を防止し、地域活性化を図ることを目的として、とんがり小屋を運営する予定です。

【効果】企画が実現すると地域や人々の暮らしがどのようにかわるでしょうか。
いそいそと活動する高齢者の増加、地域活性化の促進、地域内での認知度向上、地域内での認知度向上、地域内での認知度向上、地域内での認知度向上

【説明】企画の仕組みや特徴のつながりを図解に表しましょう。
今更なことは？
Zakka (Shopping) in 須磨区
Art (Creative) Blue
Book (Reading) Brown

ATSUMARU

福井 里佳
Rika Fukui

発表日：2025年12月17日

OSTERNESTCHEN

ワタシへ、ごほうび時間。

東欧雑貨と絵本とアートが織り成す
小さなおとぎの旅へようこそ。

とんがり小屋
Chemily

ときめく雑貨と絵本

目を引く赤い屋根

地域の課題として

高齢者の1人暮らし増加と
核家族によるこどもたちの居
場所減少

高齢者やこどもたち孤独を感じやすい

とんがり小屋 Chemily の
ワクワク選べる3つのテーマ

Zakka
ときめく雑貨たち
オシャレ楽しむ
異国旅した気分
ワクワクする

Book
お手紙付きブック
シェアリング
絵本の処方箋
大人も楽しめるえ
ほん劇場

Art
あなたはアーティスト！
才能ある高齢者や障害
児のプロデュース、
絵本作りワークショップ

きょうは何色の屋根でごほうびする？

Chemily Vision

こは、ごほうびを求めて
夢や自分を語らう場所

多世代、
境界線のな
いインクルー
シブな社会
を、
ここから。